

こんちわ新聞

第 3281 号

2017 年
4 月 4 日

慶應労組
四谷支部

新人職員の皆さん
ご就職おめでとうござ
います。

慶應病院は今年医学部創立 100 周年を迎え、現在建設中の新病院棟が来年 5 月にはオープンする大きな節目の時期です。
慶應病院が目指す「患者さん中心の安心安全で質の高い医療サービスを提供する」為には職員も生き生きと元気に働ける労働環境が大切です。
労働組合はこれまで働く人の立場で、賃金労働条件などの改善の要望を慶

應義塾当局に出し、交渉を重ねて今の労働条件を築きました。

よい労働環境は誰かが与えてくれるものではありません。自分で作らなければ他の誰もやってはくれないのです。

社会人となったあなたも是非労働組合に入り、皆で、良い職場を作ってくださいましよう。

本日は新人の皆様のご歓迎会を行います。
美味しい料理も用意してあります。
お誘いあわせの上にご参加ください。

新人歓迎会のご案内

本日 2017 年 4 月 4 日(火曜)

会場：北里講堂 (北里図書館 2F)

開場：17:00 開会：17:30

閉会 18:40 頃



妊娠中の夜勤免除の申請方法が改善されました。

労働組合は長年にわたり、母性保護の観点から「妊娠中は夜勤を免除」するよう要求してきました。労働基準法 65 条 66 条にも「妊娠中は本人の申請により夜勤の免除、軽易な業務への転換が出来る」と明記してあります。

しかし現実には上司から「あなたが夜勤をしないと他のスタッフの負担が大きくなる」「妊娠中でも夜勤をしていけないわけではない」など言われ「夜勤免除の申請がし辛い」と複数相談が寄せられていました。

秋の団体交渉では、妊娠中の夜勤を続けていた看護師から、自らの辛い経験を話し夜勤免除の必要性と申請しやすいことが大事と訴えました。組合は「法に定められた安全配慮義務に基づき管理職に対し啓蒙を行うこと。申し出があった場合、夜勤の免除、軽易な業務への転換措置をとること。用紙などによる申請を検討すること」を要求していました。その結果、今回深夜時間帯勤務免除申請書が出来ました。「ママ・パパ心得」の中にも申請書の見本が入っています。これは大きな成果といえます。妊娠した職員の方は、自分とこれから生まれる大切な命を守るために、この申請方法を活用してください。

山岳会「山小屋」と ハイキング・登山行きませんか

■4月16日(日)玉川上水縁道ウオーキング

青梅線羽村駅 10時集合

根がらみ前水田チューリップ畑を眺めた後

羽村～拝島までの約8kmのウオーキング

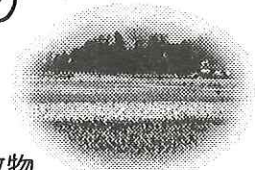
持ち物 お弁当 飲み物 コップ 雨具 帽子 敷物

■5月14日(日)御岳山(奥多摩 929m)春のファミリーハイキング

JR新宿駅 11番線ホーム(代々木駅より1号車)7時30分 集合

ホリデー特快おくたま3号 新宿発 7:44 発

慶應労組四谷支部文化部 山岳会 内線 62020



ユニオンカフェ

4月21日(金) 11:00~15:00

場所：組合事務所 会費：300円 内線：62020

組合員はもちろん、「色々な職場の状況を聞いてみたい」、

「友達が欲しい」と思う方はぜひ気軽に集まってください。

ホッとできる空間です。2種類のカレーを準備してお待ちしています。

